

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	ねっぴーバス運行について	加西病院へ向かう「ねっぴーバス」について、体調不良者や高齢者の足腰が悪い方のためにバス停に簡易なベンチが設置できないか。委託会社の調整も必要でしょうか検討してほしい。	古坂1丁目		政策部	ベンチについては運行会社が設置しているものではありませんが、近隣の住民の方や会社様が自発的に設置しているものがあるほか、公共施設等に関連する箇所には、一部市が設置したものがございます。 加西市としてもすべてのバス停へのベンチ設置は困難であるため、まずは利用状況・近隣住民様の事情等を確認させていただきます。
2	北条小学校について	小中学校の統廃合で閉校となる小学校に対して、加西市か教育委員会より閉校式典にかかる助成金が支出されると聞きました。 この度、当地区の北条小学校が創立150周年を迎え記念式典および記念事業を行うにあたり実行委員会で協議検討し、寄付金を募り計画しております。ついては、当該事業についても助成いただけないものか。 また、小学校より事業完了により会計に残金がある場合、学校の備品等を購入したいと聞いています。内容は熱中症対策の備品等ですが、市または教育委員会で予算計上できないのでしょうか。			教育委員会	150周年記念式典については、何らかの形で助成できるよう検討します。また、備品等についても学校と協議のうえ検討してまいります。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	農業の担い手減少に伴う農地、山林維持管理について	町内での農業の担い手の高齢化が著しく、後継者のいない世帯も多いことから農地、山林を手放したいと考える家庭が非常に増えている。ただ手放すと環境に好ましくない事業に転用されるのではとの懸念があり、安易にそれができない状況。市として何らかの打開策を提示いただけないか。	西谷東町		産業部	農地については、現在も検討を進められている営農組合の法人化を行うことで地権者不在農地の所有権を営農組合に移転し、第三者に権利が移ることを防ぐことができます。一方、農業経営の観点から法人化が望ましいかどうかの判断については、広域化や機械等の資産整理等、経営の見直しに伴うと考えており、県の専門家派遣での指導を踏まえ方向性を検討いただきたいと考えています。
2	県道三木穴栗線の拡幅、また代替道路の整備について	西谷交差点から東へ向かう県道の道幅が狭く、歩行者、自転車にとって危険な状況が続いている。通学の代替道路としては県道北側の農道が使用されているが、拡幅工事が難しいのであれば現状の代替道路の利便性を高める再整備を検討してもらえないか。	西谷東町		建設部	西谷交差点から東側の県道三木穴栗線拡幅につきましては、「ひょうごインフラ整備プログラム」において整備箇所として位置付けられております。現在同一路線において兵庫県にて東高室から西高室間で拡幅事業が実施中であり、同一路線の事業重複は困難であることから、先行する事業の進捗を見ながら、当該路線の事業着手に向け県と協議してまいります。
3	街灯の設置について	町内の生活道路及び通学路に街灯が少なく、夕刻、夜間の通行が非常に危険を伴っている。もう少し街灯を増やして設置してほしい。	西谷東町		政策部	防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
4	危険家屋について	昨年要望した案件で、著しく老朽化した空家が、屋根瓦の落下、土塀の倒壊、敷地内の樹木の繁茂による道路へのはみ出し等、危険な状況にある。その状況の解決策として「加西市空家等対策計画」の改定を進めると回答されたが、その進捗状況をお聞きたい。また我々はそれによっていかなる対応ができるのか、お示しいただきたい。	谷町		政策部	加西市空家等対策計画は、令和7年3月に策定いたしました。空家の対応は、原則として所有者を特定し、所有者に対応いただくよう市から依頼していきます。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき調査、指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していくこととなります。
5	池の堰堤修復工事について	令和4年10月に奥下池(貯水量27000㎡)で堰堤に漏水、同年11月15日、21日に市、県と対策を協議。このままの運用は危険と判断され堰堤開削工事を決定(令和5年9月～10月工事実施)。従来、2連池であったが、現在上池(貯水量78000㎡)のみで運用。治水と農業用水、両機能を担うこの池は、畑町にとって大変重要な池である。特に治水面で非常に危惧しており、市のハザードマップでも両池の決壊時のシミュレーションでは町内の約4割位の家屋が浸水、倒壊等の被害が想定されている。農林整備課にも要請しているが、まずは「ひょうごインフラ整備プログラム」に採択されなければ進まないと聞いている。災害、命にかかわる現状を理解し、通常でない取組をお願いしたい。	畑町奥池		産業部	奥下池については、農村地域防災減災事業として、調査設計の新規採択申請を行う方向で、現在、県と調整を進めています。例年どおりであれば、国の予算配分の状況により、令和8年度中に事業決定の可否について、県から市へ連絡があることとなっています。
6	市道の整備について	圃場整備事業に伴い、市道拡幅用地を確保している箇所(一部民地が残る)について、現在の道路は道幅も狭く、見通しの悪いところが2か所あり、また学童の通学道となっており大変危険。確保している用地を早期に活用、整備し安全に通行できるようにしてほしい。	畑町の信号機のある交差点北側約100m地点から北へ約300mの間		建設部	現在、国庫補助(社会基盤整備総合交付金)を活用し、上宮木玉野線や中野網引線等複数路線の整備を実施しており、当該路線の同時着工は困難であります。このような状況から、全幅の道路改良ではありませんが、車両通行幅の舗装新設も検討したいと考えます。

7	病院建設について	<p>読売新聞の記事に、兵庫県の医療体制について紙面1面をとり掲載されていた。新聞記事によると、最近の医師不足解消策として、病院統合により医師の確保をしている。例として三木市民病院と小野市民病院の統合により北播磨医療センター、加古川市では神鋼加古川病院を加古川市に譲渡し加古川市民病院が、姫路市では循環器センターと製鉄記念病院が統合、県立はりま姫路医療センターとして開院している。兵庫県としては、統合により医師不足を解消していく方針であるとのこと。</p> <p>このような事実がありながら、人口4万人の1自治体の公立病院を1自治体で新築移転、開業することは、県の方針から逆行しているし、医師不足という問題を解消することはできない。都市部の医療機関でさえ、統合により医師不足の解消を図っている現実をみると、加西市の考え方は真剣に議論したのか、との思いがある。</p> <p>さらに、開業後の病院経営について、どのような構想をお持ちなのか伺いたい。</p> <p>これも、読売新聞の先日の記事によると、全国の大学病院の経営の大半が赤字とのこと。このことから薬事法に定められている医療機器の更新整備ができず、医師はいるが医療機器が無いためその診療科は休診状態にあること。</p> <p>新聞記事により知った事実であるが、今の医療現場の状況がこのような状態であることを、前市長を含め、今の市長、市議会議員、市幹部が見識を持ち建設計画を考えたのか伺いたい。</p>	芝 自治区		病院事務局	<p>加西病院の新病院の計画については、これまで加西市だけではなく、神戸大学病院長をはじめ、北播磨総合医療センター等の基幹病院の院長や兵庫県等からなる新病院基本構想基本計画検討委員会で「北播磨医療圏の中で当院の新病院のあるべき姿」を検討してまいりました。ご指摘の通り県内のみならず全国的に病院統合により医師の集約を行うことで地域医療を維持していく流れがございますが、当検討委員会では、当院の医師不足等の課題を踏まえて、急性期医療については、近隣の北播磨総合医療センター等の基幹病院が主に担い、当院は、初期救急や北播磨圏域で不足している回復期や在宅医療を中心に担っていくことが望ましいというものでした。加西市(当院)としては、これらの答申に基づき、今後も大学病院、圏域の基幹病院、地域の開業医・施設とさらに連携を深めながら、役割分担の中で地域包括ケアシステムの一翼を担っていきたくと考えています。</p> <p>開院後の経営のうち、ご指摘の高度医療機器については、医療圏の病院の役割分担の中で当院にとって必要な医療機器を導入に努め、効率的な運用を図ります。</p>
8	加西市内の基幹道路について	<p>市内の国道、県道は数十年前から道路状態が全く変わっていない。国道372号線は姫路市飾東町までバイパス化され、現在、一部区間で拡幅工事が行われており、そこが完成すると姫路市内は2車線であるが道路幅も広く走行しやすい状態になる。この後、加西市の坂元町から繁昌町までの間の国道のバイパス計画はあるのか。</p> <p>県道三木・粟粟線、県道高砂・北条線も加西市の状態は狭小で良い状態とは思えない。隣接の小野市、加東市、西脇市を通る国道175号線は4車線化され、現在も西脇市から黒田庄にかけ工事中です。小野市においては東播磨道が通り、北播磨医療センター付近にインターがで、国道175号線に接続する。西の福崎町においては、播但連絡道がある。加西市においては、全く基幹道路の整備が無いのはどうしてか、伺いたい。</p> <p>加西市では、県下2番目に人口の多い姫路市に隣接しているが、姫路市に繋がる道路が脆弱である。人口減少の対策として道路事情も考慮すべきと思うが、見解を伺いたい。</p>	芝 自治区		建設部	<p>国道372号線につきましては、「国道372号バイパス 1工区」として三口の信号から市道鶉野飛行場線の南端に向け兵庫県において事業実施中であり、現在は用地買収に向け測量などの作業を行っている状況です。また市道鶉野飛行場線北部から繁昌の信号に向けて「国道372号バイパス 2工区」の計画もございます。高規格道路整備は単一市町で整備できるものではなく、国の道路整備計画や兵庫県の道路整備計画が大きいです。市内には中国自動車道加西ICがありますし、南には加古川北IC、西には福崎ICがあり、これらを結ぶ道路整備について兵庫県と連携しながら改良事業を行っております。姫路市と結ぶ道路としては前述の国道372号バイパスに着手しております。また、県道豊富北条線では坂元町から山下町にかけての狭幅箇所については拡幅要望を県に行っているところです。近隣市町とのアクセス道路を改善することにより各施策の効果最大化を図ってまいりたいと考えております。</p>

# 令和7年度第2回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

## 賀茂地区

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	小学校統廃合後の跡地利用について	廃校後、住宅地に開発と代表区長会での話でしたが、民間企業への利用促進と共に地域が活用(災害時)できるようにできないか。	賀茂小学校		政策部 建設部	「加西市学校跡地活用基本方針」で示していますが、閉校の2年前から検討を開始するとしており、賀茂小学校においては令和8年度から活用方法を検討してまいります。具体的には、築年数が相当経過し老朽化している校舎は除却・解体し、更地として民間企業への譲渡や賃貸による活用を軸に検討していく方向です。体育館は、閉校後も災害時の避難所、地域のスポーツ利用施設として活用する方針であり、避難所となることから空調設備を整備していく方向で検討しています。
2	東剣坂町交差点の整備	長年、危険な交差点として位置づけられ、信号機、交差点の拡幅等、検討、実施をお願いします。	剣坂、野条線交差点		建設部	兵庫県内の信号機新設の状況は10基/年程度であり設置条件もかなり厳しいものとなっております。当該県道の拡幅用地については、ほ場整備換地処分に関する課題もお聞きしておりますので、地元にもご協力を得ながら事業が進むように取り組んでまいります。
3	地域交通の検討	路線バス、鉄道等が運営されていない地域(大柳・中山・両剣坂・両福住・岸呂・山下町の一部)は高齢者の足がなく、病院、買い物に不便。	県道312号線沿い		政策部 福祉部	ご意見にありましたとおり、市内には鉄道駅やバス停が近くにない公共交通不便地域が存在します。これら公共交通サービスが十分に提供されていない地区には、地域主体型交通として、地域が主体となった公共交通の導入を推進していく方針です。 また、高齢者のタクシー利用助成制度が、より高齢者の移動支援に資する制度となるよう令和7年10月に改正しましたので、ご利用いただければと思います。
4	中学校統廃合後の通学路の整備	部活動により帰宅時間が遅くなり、日没後(特に冬場)の自転車での帰宅経路によっては暗い場所がある(東横田町から消防署間・山下横田鎮岩統合中まで)。	市道、県道		政策部	防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
5	歩道を設置	通学路に使うため、県道117号線(豊富北条線)に歩道を付けてもらいたい。	山下西町から吉野住宅間		建設部	ご指摘区間の道路幅が狭く、兵庫県に拡幅事業要望を行っております。現在、坂元町から山下町にかけての狭幅区間につきましては、ひょうごインフラ整備プログラムにおいて事業候補箇所にあがっており、他事業の進捗を踏まえ、事業箇所への格上げ要望を行ってまいります。
6	道路に大きめの石が落ちている	県道372号線から善防中学校に向けて(山下の虫鳴野町)道路に落ちている石が車走行時に跳ね上がる時がある。道路清掃はどのようにされていますか。(大型車通行時に石が跳ね、学生が骨折したという事例も聞きました。)	吉野住宅～善防中学校への通学路		建設部	道路上の落下物は道路パトロールや通報により、清掃・撤去を行っております。現場の状況を確認の上、清掃車(スーパー)の走行やバキュームによる吸引等を行っています。道路管理者においても注意を払っておりますが、お気づきの点がありましたら土木課までご連絡いただけますようご協力をお願いいたします。

7	空き家について	国の空き家対策の特別措置法が出た。それに基づいて市での空き家対策についてどのようなになったのか知りたい。			政策部	空家の対応は、原則として所有者を特定し、所有者に対応いただくよう市から依頼していきます。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき調査、指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していくこととなります。
8	熊の状況	加西市では報告は無いと思いますが、近隣の市情報は。			産業部	今年度、加西市では7月11日に上芥田町で1頭目撃されました。多可町で19件、西脇市で5件、市川町で9件の目撃及び痕跡情報があります。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	交差点信号サイクル改善に関する要望	<p>現在、田原町交差点における信号サイクルが、交通量に対して適切でないと感じており、渋滞を回避するために千ノ沢町内を徐行せずに小野・加西南産業団地方面へ走り抜ける車両がいるため、通学・散歩している歩行者や家から出庫している車両等に危険が及んでいます。特に以下の点について改善をお願いしたく、要望します。</p> <p>&lt;問題点の具体例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・朝夕の通勤・通学時間帯において、車両の渋滞が発生している。</li><li>・信号の切り替えタイミングが均衡で、交通の流れが滞っている。</li></ul> <p>&lt;要望内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現地調査による信号サイクルの見直しと、交通量に応じたタイミング調整</li><li>・県道側の渋滞が激しく、時間帯別の信号制御(ラッシュ時の優先制御など地域の安全と円滑な交通のため、ぜひご検討いただきたい)をお願い申し上げます。</li></ul>	千ノ沢町		建設部	当該交差点の信号サイクルや渋滞状況を調査させていただき、加西警察署と対応策の協議をさせていただきます。
2	小学校夏季スクールバス運行の対象地区拡大について	<p>令和7年度から運行が始まった夏季スクールバスは、「登校班の集合場所から学校までの通学距離が3kmを超える児童」とされていますが、熱中症対策を強化するため、この対象を拡大されたい。</p> <p>&lt;理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和8年度以降、自宅から3km以上の児童が見込まれること。</li><li>・善防中学校区統合小でのスクールバス運行は集合場所から2km以上の児童を対象とする案となっており、加えて開校準備委員会では「できれば全児童を対象にされたい」との要望も出ていること。</li></ul>	倉谷町 千ノ沢町 坂本町 大村町 野条町		教育委員会	対象地区の拡大については、市内各所からご意見をいただいております、令和8年度から対象地区の拡大を検討しています。

3	獣害被害への対策について	<p>近年、猪や鹿、アライグマ等による獣被害が多発し、農作物に大きな被害が出ているようで、特に猪は山や川の近くへの柵の設置や山の開発等の影響か、これまで出てきたことのない田畑や住宅地にも出没して田畑を荒らしています。</p> <p>①加西市では「加西市鳥獣害防止計画書」を作成され、それに基づき対応されていると思いますが、市内及び下里地区の特に猪被害並びに対策はどのような状況でしょうか。</p> <p>②猪対策として山間部に柵を切れ目なく設置するのが良いと考えますが、獣害ロード用の木や竹の伐採、柵の無償提供(門は半額補助)をして頂けるようですが隣接町との連携が必要であるだけで無く、柵の設置は素人では難しく、業者に依頼すると多大な費用が発生することから、結果として柵の設置を断念せざるを得ません。</p> <p>これまで、多大な労力や費用を掛けて柵を設置されてきた地域には申し訳ないのですが、今後の柵の設置についての隣接町との連携や費用面での支援をお願いできないでしょうか。</p>	東笠原町		産業部	<p>①市内及び下里地区の猪被害並びに対策の状況 被害状況について地区別の集計は行っていませんが、市内のイノシシ被害としては、R3:823万円、R4:780万円、R5:520万円、R6:637万円という推移です。これは被害が判明したのから計算したものであること、また畦畔被害など農作物以外の被害は計算外であるため、実際にはこれ以上の被害額であると認識しています。</p> <p>対策として獣害防護柵は西笠原町、三口町、坂本町、倉谷町、千ノ沢町で設置され本年度は上野田町も設置予定です。電気柵についても、各町からの申請に基づき支援を継続しています。</p> <p>9月24日には下里地区農会長会からのお声がけで獣害対策の研修会を開催していただき、県の担当者も同席して鳥獣の習性や金網柵の維持管理の重要性の説明、補助事業の説明等をさせていただきました。</p> <p>②柵の設置についての隣接町との連携や費用面での支援 設置についてはこれまで集落にお願いし、直接施工が委託施工で行われてきました。直接施工については住民の出役費に対して多面的機能支払交付金を活用されている集落もあると認識していますが、基本的に金網柵の施工は集落にてご負担いただくこととなっています。予算が充分でないことも重々承知しているのですが、他町と同様の運用で行っていただきますようご理解の程お願い致します。なお、柵設置箇所及び管理道設置のための樹木伐採は獣害ベルト設置事業として市が行っています。</p>
4	国勢調査について	<p>国勢調査の調査員は町民から出すことになっていますが、ほとんど区長が兼任することが多いようです。国の事業ですから市の方で責任をもってやってもらうことはできないか。</p>	王子町		総務部	<p>国勢調査は5年に1度の全世帯を対象とした大規模な調査となるため、地域のことをよくご存じで、住民の皆様には不安なく回答いただけるという点から自治会の方々に調査員をお願いしています。次回の国勢調査までに他自治体の取組を参考にするとし、区長様のご負担を軽減できる方法を検討したいと考えますが、多くの調査員が必要となる調査であることから、引き続き地域の皆様のご協力もお願いします。</p>
5	道路修繕工事について	<p>市道の老朽化等で修繕要望を提出していますが、要望箇所において近年の集中豪雨時には冠水するなど危険であり、生活に支障をきたしています。順位に関係なく緊急性のある箇所については工事を実施してほしい。(坂本2号線)</p>	坂本町		建設部	<p>地域からの道路修繕要望につきましては、令和6年度から点数化し、優先順位を決定のうえ事業を実施しているところですが、校区内での協議により順位変更は可能でありますので、個別の事情がある場合は、まずは地域でお話をお願いいたします。なお集中豪雨や冠水により通行に支障がある場合は緊急対応いたしますので土木課までご一報ください(要望2021-35)。</p>
6	統合中について	<p>統合中の進捗状況および予定について、特に通学の方法、通学路の安全対策等について教えてほしい。</p>	区長会	参考資料があれば頂きたい。	教育委員会	<p>令和10年4月の開校に向けて北条高校東側に整備をすすめています。通学については、統合中までの距離が4kmを超える生徒については、バス通学の対象となります。4kmまでは、自転車通学となります。通学路については、関係機関と協議しながら安全に通学できる経路を選定していきます。</p>
7	下里、賀茂小統合について	<p>下里小学校と賀茂小学校の統合について進捗状況、予定を教えてください。</p>	区長会	参考資料があれば頂きたい。	教育委員会	<p>令和10年4月の開校に向けて下里小学校の改修を実施します。今年度に設計を行い、令和8年、9年で改修工事を実施します。集合場所から2km以上の児童は、バス通学となります。今年度、学校名を決めて、次に校章や校歌を決めていきます。</p>

8	下里地区の活性化	下里地区の活性化のため、山陽道加古川北ICや法華山一乗寺、加西アルプス、北条鉄道などの自然と歴史ある地域の特性を生かし、商業施設、企業の誘致など総合的な都市計画を推進してほしい。	区長会	参考資料があれば頂きたい。	政策部 建設部	都市計画マスタープラン(令和7年3月策定)では、下里小学校周辺を、公共施設が集積する地域の中心として「地区拠点」に位置づけ、生活利便施設など都市機能の強化や居住誘導を進めることとしています。また、ぜんぼうグリーンパーク、善防公民館周辺を「緑遊拠点」と「地域公益拠点」に位置づけ、運動施設や公共施設を中心とした交流機能の促進、住民の憩いの場としての機能強化を進めています。姫路市や加古川市などの都市圏、山陽道加古川北インターに近いという下里地区の地域特性を活かし、国道372号加西バイパスの整備を進めるとともに、幹線道路沿道などへの商業施設・事業所の誘致を含め、総合的なまちづくりに努めていきます。引き続き、豊かな自然環境や歴史遺産、平和遺産などの地域特性を生かしながら市全体の魅力づくりに取り組んでまいります。
---	----------	---	-----	---------------	------------	---



	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	小学校の通学について	栄町から九会小学校までの通学路は約2kmあります。現在、小学生はいませんが、近い将来数人が対象となります。その際、夏季において異常気象が多く、熱中症対策としてスクールバスの利用は可能でしょうか。	栄町		教育委員会	対象地区の拡大については、市内各所からご意見をいただいております。令和8年度から対象地区の拡大を検討しています。
2	空き家問題について	住民の高齢化と後継ぎが市外に移住されている家庭が数件あり、今後空き家が増えることが予想されます。空き家をめぐって、自治会としてもこの課題にどのように対応すればよいのか市の対応とともに教えていただきたい。	栄町		政策部 産業部	空家対策については、まずは所有者が空家にしない対策が必要です。所有者へ啓発等を行っていきます。空家になってしまった場合は、老朽化する前に利活用ができるよう改修（リフォーム）補助金の利用や空家バンク制度等の活用が考えられますので、空家が利活用できるよう自治会にもご協力をお願いしたいと考えます。老朽化して活用できなくなってしまった場合は、法令等に基づき除却できるよう対応していきます。
3	農業従事者の減少について	農業従事者の高齢化に伴い、後継者不足から今後農地の空き地を、誰がどうするのか問題になってきます。また、農地の環境保全もどのように対応してけば良いのでしょうか。	栄町		産業部	空き農地問題は全国的な問題です。離農者数が新規就農者数を上回る状況は今後も続いていくと思われます。一つの経営体がより多くの農地を経営し、高性能機械の導入や社員の雇用によって規模の拡大及び維持をしていく必要があります。そのための支援を引き続き行っていきます。
4	高齢者の運転免許問題	高齢者が多く、今後免許返納で、更に生活の不便さが考えられる人が増加すると思われます。病院利用、買い物等、市内の主たる施設のアクセスで、循環バスをより利用できる環境を構築していただきたい。	栄町		政策部 福祉部	免許返納により通院や日常の買い物が不便となることが予測される地域については、地域の方が主体となった地域主体型交通の導入を推進していく方針です。 併せて、コミュニティバス等既存の公共交通の再編を通して、市民の皆様が快適に外出できる環境を検討してまいります。 また、高齢者のタクシー利用助成制度が、より高齢者の移動支援に資する制度となるよう令和7年10月に改正しましたので、ご利用いただければと思います。
5	防犯灯の設置依頼	防犯灯の増設をお願いしたいのですが、手続きをお願いします。	田原町		政策部	防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。
6	九会小学校のプール改修の件	九会小学校と富合小学校の統合に伴い、九会小のプールの改修は検討されていますか。	南網引町		教育委員会	統合による改修は校舎のみで、プールは検討していません。今後、プール授業の在り方を考えるなかで、プール授業を民間に委託することも含め、検討しているところです。

7	自治会女性役員交流会	当町は女性役員を輩出しておりますが、女性役員交流会の参加者が少ないので多くの方が出席されるよう市からもアナウンスしていただきたい。	南網引町		地域部	アナウンスの方法については、区長発送に案内文書を添付の上、区長様を通じて女性役員へのご依頼をお願いしております。また、市のHPへの掲載もしております。女性役員の数も増えてきておりますので、引き続き、区長様からのご案内のご協力をお願いいたします。
8	場外排水路の泥除去について	場外排水路(土地改良施設)に泥の堆積があります。排水路であります。農業用水の使用や防火用水としても使用しております。このままでは農業用としての水量も確保できなくなり、防火用水の機能も生かせません。泥の除去作業を要望します。	鶉野南町	場所は別紙添付	産業部	自治会での対応が難しいような堆積土砂がある場合は多面的機能支払交付金を活用した、業者委託による泥上げ作業が可能です。 また、泥の堆積量が多い場合は、上記以外の事業のご紹介となりますが、この場合は地元負担金が必要な事業となります。詳細については農林整備課までご相談いただきますようお願いいたします。
9	農道から市道への変更依頼	網引町の運動公園北(古川大助氏宅831―8前)の道路の路肩が崩れていますので修理を申請します。※市の水道局の工事がずさんなため、路肩が空洞化して再三崩れています。	網引町	場所は別紙添付	建設部	当該箇所が崩れかけている路肩について現場確認を行い、車のタイヤが乗ると崩れる可能性があると考えられますので、取り急ぎの安全対策として路肩にポストコーンを設置いたしました。市道認定につきましては、幅員や接続する道路、境界が明確であることなどが認定基準となりますので、施設管理課へご相談をお願いいたします。
10	外国人政策について	国際交流及び多様な文化が共生する地域社会の発展を目指し、市民の交流及び相互理解を促進する目的を持つグローバルセンターの役割は『どうやって外国人とともに生きていくか』をテーマにした存在と捉えております。「労働力不足の解消・緩和のため」ではなく経済・産業、社会保障、賃金、治安などについて加西市として勘案し、これからも安全・安心な暮らしができるよう外国人に対する具体的な政策を聞きたい。	桑原田町		地域部	外国人が加西市民として地域に定着し、誰もが働きやすい住みやすい地域づくりを目指します。こうした日本人と外国人が共に安心して暮らせる多文化共生社会の実現には、相互理解の深化、不安の払拭、言葉の壁の解消等が重要と考えます。 具体的な施策として、国際交流協会をはじめ関係機関と連携し、国際理解講座や展示、文化体験、交流イベントの開催のほか、相談窓口の設置、外国人向けの日本語講座やゴミ出しや交通ルール等生活に関する説明会、日本人向けのやさしい日本語講座、通訳者の派遣、翻訳、児童への学習支援、加西病院での医療通訳等、相互理解の推進と生活面への支援の両面で進めていきたいと考えております。
11	自治会集会所整備に対する補助金制度の拡充要望	集会所の補助対象として、新築、増改築、バリアフリー工事など多額の費用を伴うものが対象となっています。繁昌町の公民館は、高台にあり、その斜面は急勾配でかなりの高さがあります。毎年、2回の斜面草刈を行っておりますが、常に足を滑らせて大事故の危険性を恐れながら作業をしている状況です。一昨年、南側の防草シート施工(100万程度)を行い、今年秋には東側斜面の半分を300万以上をかけて防草シート施工を予定しております。現行制度では、残念ながら補助金の対象にはなりませんが、制度創設の本来の趣旨を鑑み、極めて危険な箇所の必要な多額の工事費についても対象としていただくよう、要望します。※数年後:東側斜面の残り半分の防草シート施工が必要(数百万円)	繁昌町		地域部	集会所設置事業補助金は、地域住民の福祉の向上及びコミュニティ活動の活発化に寄与するため、自治会が集会所の新築、増築又は改修を行う場合に要する経費の一部を補助するもので、公民館用地や公園、祠堂等、自治会共有地の伐採や除草は補助対象外となっております。 本補助金の拡充につきましては、集会所のLED化等、今後自治会の施設改修について共通かつ長期的な課題となる事業について、優先的に拡充を進めていく予定です。

12	信号機の設置要望	<p>場所:前田橋の北の交差点  当該地は小学校の通学路で登校時は集団登校ですが、下校時は各自バラバラで下校することから、児童の安全確保がままならない状況となることから信号機の設置を要望したい。</p> <p>なお、信号機設置の構造上の要件は  ①十字路であること  ②歩行者溜りがあること  ③道路照明  以上のことから、構造上の要件整備と併せて信号機の設置を要望します</p>	繁昌町		建設部	<p>ご要望の交差点は、国道372号線と市道繁昌12号線・市道繁昌玉野線との交差点であり、国道を姫路に向かって左手に歩道が整備され、また道路照明・歩行者溜り・横断歩道が整備されております。他方で、兵庫県内の信号機新設の状況は10基/年程度であり設置条件もかなり厳しいものとなっております。要望内容は過去からお聞きしており、改めて加西署を通じまして県公安委員会へ信号設置の要望を行ってまいります。</p>
----	----------	--	-----	--	-----	---

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	道路補修関係	○市道上宮木朝妻線一部補修 通学路の凹み補修(アスファルトを凹みに入れ、補修は行われているが、凹みが広がっている現状)	朝妻町 谷口化成の北側市道		建設部	現場確認いたしました。ご指摘のとおり損傷が大きくなっておりますので、地域修繕要望の提出をお願いします。
		○市道予定道路の早期完成 令和12年の新加西病院建設完了までには、せめて県道三木山崎線から市道玉丘常吉線までの接続を希望する。	豊倉町 市道予定地		建設部	市道上宮木玉野線整備につきましては鋭意事業に取り組んでいるところで、国庫補助を積極的に要望し、早期完成に向けご期待に沿えるよう事業を推進してまいります。
		○市道の拡幅舗装 市道〔1-734〕(玉野～朝妻～繁昌)から右左折で玉野町公会堂、あぐりーど玉野、認定こども園へ向かう市道〔3-336〕で玉野町公会堂、あぐりーど玉野へ分岐するまでは、拡幅用地が確保されていますので相互通行できるように拡幅をお願いします。	玉野町		建設部	ご指定の箇所は、パイプライン用地となっており維持管理上において車両の通行は望ましくないと考えます。
		○県道のメンテナンス 県道玉野倉谷線の玉野南交差点内の舗装修繕	玉野町 玉野南交差点		建設部	県道玉野倉谷線につきましては、損傷が激しいため兵庫県へ修繕をお願いしているところです。
2	多面・長寿命関係	○多面的機能支払交付金の増額 長寿命化予算が減額傾向であり、工事資材、人件費の値上がりで5ヵ年計画が遂行できない現状。また、農地水路、農道草刈りに従事する人数が減少し、従来の草刈り、水路清掃が困難になってきている現状がある。	朝妻町		産業部	多面的機能支払交付金の減額には事業計画の変更等ご負担をおかけしていることかと思えます。 毎年県を通じて交付金額の増額を要望しておりますが、増額には至っておりません。

3	学校跡地利用	<p>2030年に向けて富合小学校跡地利用と地域活性化について、今から計画的に準備しておく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化、公共施設再編に繋げる地域資源として様々な用途に活用。</li> <li>・自然体験や農業体験のできる施設として活用。</li> <li>・地域の歴史や文化を感じられる資料展示場として活用。</li> <li>・地域の集会場(災害発生時の避難所)として整備。</li> </ul>	富合校区		政策部 建設部	<p>「加西市学校跡地活用基本方針」では、閉校の2年前から跡地活用について検討を開始するとしておりますが、富合小学校の築年数の浅い南側の管理・普通・特別教室棟校舎については、教育委員会において総合教育センターの代替施設としての活用を検討しています。</p> <p>また、現在学童保育施設として使用している旧富合幼稚園については、ふるさと創造会議の事務所など地域資源として様々な用途に活用できるものとして、地域の意向を踏まえて活用を検討していきます。</p> <p>体育館については、閉校後も災害時の避難所、地域のスポーツ利用施設として活用する方針です。</p> <p>その他の校舎などについては、具体的には閉校の2年前からの検討になろうかと思いますが、建物の解体等、民間企業への譲渡や賃貸による活用を含めて検討していく方向です。</p>
4	富合会館	<p>複数個所で漏電が発生しており複数のブレーカーを遮断して、利用可能な電灯やコンセントは限られた状態となっているが、常に漏電の危険がある。使い続けるのであれば抜本的な修繕が必要。</p>	富合校区		地域部	<p>富合会館の継続利用につきましては、会館の移転も視野に入れ、地域の要望を伺いながら、富合小学校跡地利用と併せて検討していきたいと考えております。老朽化が進んでおり、漏電に限らず、抜本的な修繕は経費的にもかさんでますので、当面の間は、その都度、必要な修繕を行いつつ利用する形でお願いいたします。</p> <p>なお、今回、漏電という報告がありましたので、富合地区区長会(副代表区長)と現状確認を行い、修理について協議をさせていただきました。コンセント等で使用している100V配線については、一箇所、通電回線からの分岐で対応済みであり、他の場所についても、部屋等の利用状況にあわせて再配線に対応します。</p> <p>1階天井エアコンについては、ブレーカーの故障と判明しました。修理費は7.6万円の見積となりましたので、富合会館指定管理業務のリスク分担表に基づき、指定管理者の対応で協議を完了しております。</p>
5	信号機設置	<p>交通量の増加に伴い、町内から国道へ出る時、カーブミラーでは安全確認を欠く。</p>	青野原町 国道372号線 西濃運輸交差点	要望書提出済み	建設部	<p>兵庫県内の信号機新設の状況は10基/年程度であり、設置条件もかなり厳しいものとなっております。当該箇所への信号機設置については、市道から国道へ出る車両台数などの要件に満たない事項があるため、設置については困難と伺っています。</p>
6	空き家問題	<p>定期的に管理がなされていない空き家について、庭木の剪定がされおらず、敷地内の草が繁茂している。</p>	朝妻町		政策部	<p>原則として所有者を特定し、所有者に対応いただくよう依頼していきます。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していきます。</p>

7	防災無線の貸与	現在富合地区一部において防衛庁から無線機器の貸与をうけて連絡を取られていますが、富合全体に広げてほしい(別府西町は有線であり老朽しており結線の切断で毎年調査をしているが、場所を探すのが難しい)	別府西町 町内全域		政策部	昨年度から「かさいライフナビ」を防災行政無線として導入したところで、スマートフォンや無償貸与のタブレットを個別受信機と位置付けており、防災情報の配信をはじめ自治会内の連絡ツールとしてご活用いただきたいと考えています。そのためには市民のみなさまへの普及が前提となりますので、アプリのインストールやタブレットの貸出等について支援させていただきたいと考えております。
8	消火栓未設置の住宅地への対応について	水道管が細く消火栓の設置が不可能な住宅地に対して近くの消火栓よりホースを延長し放水しようとした場合たくさんのホースが(12本)必要となります。ホース及び収納設備設置等の費用の助成(通常の補助制度以外に於いて)につき検討をお願いいたします。	都染町		政策部	ご事情は理解しておりますが、現状の補助制度でご対応いただきたいと考えております。 なお、現状の補助制度については、昨今の物価の上昇を考慮して補助限度額の引き上げ等を検討したいと考えております。
9	地域の課題	神社、仏閣、史跡等の維持修繕管理がしんどくなっている。	別府3町		教育委員会	地域の神社・仏閣等歴史文化遺産の維持管理についてのご相談は年々増加しています。しかしながら、未指定の文化財に対する補助金制度はメニューが少なく、必ずしもすべての事例には対応できないのが現状です。ご相談の上で、よい方策を検討してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	太陽光発電設備設置について	近年、雑種地(地目変更前は農地)やため池等にソーラー発電設備の設置が目立ってきている。環境面の問題や景観も損ねるため、市の設置に関する条例も厳しくすることはできないか。	乙和泉町		環境部	近年は、景観、居住環境、自然環境などの地域環境に及ぼす影響を考慮し、地域と共生した太陽光発電所を設置することを求める法律や条例が、国・県において制定されていることから、最近設置されるソーラー発電所においては、住民トラブルとなることは無くなってまいりました。これらの開発工事は住環境や自然環境に配慮されるようになったと認識しています。 現在、新たな条例等による規制は検討しておりませんが、市民生活に悪影響の無いよう、市内開発案件に関しては適切に対処してまいりたいと考えております。
2	普光寺川の雑草除去について	町内を流れる普光寺川内部の雑草の除去を市を通じて県に陳情してほしい。 (令和7年は甲和泉町から県道の河内橋付近までは雑草除去工事は完了していますが。)	河内町		建設部	ご指摘のとおり河川の堆積物、それに伴う雑草・雑木の繁茂が見受けられます。現地確認し、現状写真及び位置図を添付し兵庫県加東土木事務所へ要望しております。
3	道路修繕要望について	町内を通る市道の修繕工事を早く実施してほしい。 令和2年・・・山田1号線要望(路肩拡幅) 令和5年・・・山田2号線要望(路肩拡幅)	山田町	既に要望書提出済	建設部	山田1号線につきましては、地域要望の優先順位に基づき整備してまいります(要望2020-40)。山田2号線につきましては小規模修繕であるため市全体の修繕状況を考慮しながら、可能な限り早期に着手できればと考えています(要望2023-7)。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	農道改修支援	市道・生活道路については、市の支援(補助金等)で対応いただいています。農道については、多面的機能支払交付金対応でしょうか。今回、減額となりました。何らかの追加支援を要望します。	地区全域		産業部	多面的機能支払交付金の減額には事業計画の変更等ご負担をおかけしていることかと思います。 毎年県を通じて交付金額の増額を要望しておりますが、増額には至っておりません。
2	まめふじ駆除対策	「河川を守る会」より、河川用の薬剤を配布していただいているが、河川以外でも多数繁茂し、草刈りの負担が増大している。市として何らかの対応を要望する。	地区全域		産業部	農地の草刈り支援については、大型機械やスマート機械の推進や草刈り臨時雇用(スキマバイト)等の活用について検討を進めてきましたが、妙案がなく苦慮しているところです。市と生産者、両者の財政負担も踏まえながら引き続き検討を進めていきます。
3	獣害対策	難しい問題ですが、イノシシ、鹿、アライグマ、カラス等による獣害が頻発している。一層の対策を要望する。	地区全域		産業部	宇仁地区については獣害防護柵の設置を進められています。維持管理体制を組み定期的なメンテナンスを行うことで侵入を防ぐとともに、次のステップとして猟友会と連携した捕獲活動が考えられます。カラスについては猟友会に駆除追い払い等の対応を依頼することもできます。個別に進めていきたいと考えています。



	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	川の土砂、木の撤去	川の土砂がたまり、大雨の時危険ですので早く対処してほしい。また、川の中に木が茂っている。			建設部	ご指摘のとおり河川の堆積物、それに伴う雑草・雑木の繁茂が見受けられます。現地確認し、現状写真及び位置図を添付し兵庫県加東土木事務所へ要望しております。
2	野生動物の件	外来種のアライグマ、ハクビシンは捕獲した場合持って帰って貰えるがアナグマは逃がさなければならないとのことですが、持ち帰ってもらえないのか？			産業部	アナグマは有害鳥獣に指定されていないため、以前に市民貸出捕獲檻で捕獲された際には市職員が放獣していましたが、対応件数が増加したため、現在では指定外動物の捕獲時は市民に放獣いただくこととしています。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。
3	寺、神社の補助金	どこの寺、神社も補修が必要になっていると思う。守っていくためには町の予算だけでは無理なので補助金をお願いしたい。			教育委員会	地域のお寺・神社等歴史文化遺産の維持管理についてのご相談は年々増加しています。しかしながら、未指定の文化財に対する補助金制度はメニューが少なく、必ずしもすべての事例には対応できないのが現状です。ご相談の上で、よい方策を検討してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
4	釜坂峠側溝の落ち葉・草の撤去	釜坂峠の側溝に落ち葉や草等が溜まっており大雨が降ると道路に水が流れて危険なため除去をして欲しい。	釜坂峠		建設部	現地確認を行い現状写真及び位置図を添付し、兵庫県加東土木事務所へ要望しております。
5	釜坂峠の金網(フェンス)の追加	釜坂峠の谷側で半分くらい金網(フェンス)がないので不法投棄が多い。釜坂トンネルが出来ると余計に通らなくなるので不法投棄が増えてくる可能性が高くなる。	釜坂峠		環境部	釜坂峠には現在4カ所に不法投棄防止カメラと各所に不法投棄防止看板を設置しております。不法投棄防止看板は環境課で配布可能ですので、ご検討いただき環境課までご相談ください。また、10月初旬に北播磨県民局県民躍動室環境課から不法投棄防止地区の代表者に対し、看板や監視カメラ等不法投棄防止監視活動に係る資材配布の要望調査が実施されておりますので併せてご活用をご検討ください。
6	道路	道路舗装、路肩の補修・マンホール等周辺に段差がある。	大内町		建設部	点々補修で対応可能な場合がありますので、該当箇所の現場立会をお願いいたします。
7	草刈問題について	現在河川を含む草刈で高齢化により人員不足による負担が大きくなっている。前回のタウンミーティングでは、委託による作業を進めていると聞いたが進捗状況を教えてほしい(現に出役できない人は業者に依頼しているケースもでてきています。)	上万願寺町		産業部 建設部	草刈り支援については、大型機械やスマート機械の推進や草刈り臨時雇用(スキマバイト)等の活用についてお話しましたが、妙案がなく苦慮しているところです。市と生産者、両者の財政負担も踏まえながら引き続き検討を進めていきます。 また、河川の美化及び町内市道沿線の草刈りについては、市民皆様のご協力を得て、僅かではありますが補助金を交付しつつ実施している状況です。これらの草刈りにつきましては地域のご協力無しでは困難でありますので、これまで同様にご協力をお願いします。

8	旧砂防ダムの砂利除去について	今年度は猛暑少雨により各地の渇水が発生した。特に轟池新池は上流の砂防ダムが土砂でオーバーフローして池に流れ込んでいる。大谷池奥も同様。農林整備課で治山工事の要望も県に打診していただいているので早急な対応をお願いしたい(来年)	上万願寺町・ため池		産業部	8月にご相談いただいた轟新池については、県に対して治山事業に係る要望を行いました。後日に現地確認が行われますので、ご案内並びにご説明等をよろしくお願いいたします。 大谷池奥については、県へ追加要望する方向で検討しますので、あらためてご相談いただきますようお願いいたします。
9	人口減少歯止め対策	他市からの受け入れ及び、婚活対策(ポスター掲示したが)状況は？	全体		政策部 地域部	2021年以降は30代や未就園の子どもが転入超過となっており、子育て世代の流入が続いています。一方で就職や結婚期にある20代の流出が多く、特に女性は、都市部(東京圏、大阪、神戸)への流出が顕著です。 また、婚活対策について、令和6年度は、婚活イベントとセミナーをそれぞれ5回ずつ開催(参加者:イベント 計103名、セミナー 計20名)し、さらに婚活サポーターのスキルアップ講座を月1回程度実施しました。その結果、昨年度より2組増加の計4組の成婚がありました。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	スクールバス運行に伴う道路拡幅工事について	殿原佐谷線・・・安全対策は大丈夫か？ ＜例＞殿原町公民館東側の拡幅・見通しが悪く4つの道路が関係している。子供の通学路（横断歩道もある）	殿原町		建設部	公民館側の交差点はできるだけ広くする交差点改良を行うべく工事発注を行っております。急激なS字カーブは解消されますが、通行にはスピード減速等の注意は必要ですので、センターライン等の区画線による誘導、ポストコーンや注意看板の設置等の安全対策を行ってまいります。
2	スクールバス運行について	西在田、上芥田方面からのコース（協和製作所～JA在田支店）道路幅狭く、通学路である。 ＜例＞橋に歩行者専用通路を設置する。	殿原町		教育委員会	西在田方面からのコースは、ご指摘のルートか殿原佐谷線を北側から進入するルートのいずれかになります。徒歩通学の児童に配慮し、安全運行に努めます。
3	市道の路肩崩れについて	大和北条線の路肩（銀ビルから越水町方面に向かう道路の西側の路肩）の崩れが激しく、通行人、自転車などは大変危険 越水町（松下）の信号機の手前の路肩の崩れも以前からあります。大型車が路肩ぎりぎりで行き通るため危険です。	殿原町・越水町		建設部	現地確認を行いました。ご指摘のとおり路肩が痩せている箇所を確認いたしましたので、盛り土等により保護いたします。
4	市道の保守	笹倉町内の道路全般に路肩の崩れ（痛み）が多い。 市道の白線が消えている。（通学路） カーブミラーの清掃をお願いしたい	笹倉町		建設部	路肩の損傷箇所については、立会をお願いします。区画線（白線）の引き直しについては鋭意取り組んでおりますのでご不便をおかけしますがご理解願います。経年劣化によりミラーの不具合がありましたら土木課までご連絡ください。
5	アスベスト	所有者不明、建設登記未登録、昭和の中頃のことで、農地転用無視・建設登記も無視の時代の建物。屋根はアスベストで葺いてあるため、50年以上持っています。最近、屋根が崩れかけ始めました。飛散する可能性が大きく健康被害が心配されます。他町にも飛散が拡大する恐れがあります。加西市の対応をお願いします。	上野町		政策部	原則として所有者を特定し、まずは、所有者に対応いただくよう依頼していきます。当該空家についても所有者を特定し対応するよう依頼を行っていますので、しばらくお待ちください。所有者に対応いただけない場合は、法律、条例に基づき指導、勧告、命令を行い、最終的には行政代執行まで見据えて対応していきます。

6	高齢者あったか推進のつどい開催補助金交付	令和7年から高齢者あったか推進のつどいの実施にかかわらず一人1700円の補助となり、対象者全員が、1700円の記念品を受け取れる権利があります。一方で、つどいは手間や労力がかかりますが、住民同士の支え合いをつないでいくには、やはり集う機会がととても大切です。集いを魅力的なものにするために、参加者の懇親費用や講師費用、写真代等が必要で実質3000円以上がかかります。一律5万円の補助ではなく、参加人数×3000円の補助を希望します。	中富町		福祉部	自治会役員の皆様には、毎年つどいの開催にあたり大変ご尽力いただき心より感謝申し上げます。 各自治会にもアンケートによりご意見を伺いながら、令和6年度、7年度と補助金の内容を変更してきましたが、今後も引き続き自治会の皆様のご意見を伺いながら、より良い事業になるよう検討していきたいと考えております。
7	高齢者あったか推進つどい・三世代交流事業について	高齢者率の上昇・若年層の減少により世代間の断絶が著しい、75歳以上限定の「高齢者のつどい」だけでなく、併せて子どもと親世代と交流できるよう福祉部・社協らの給付金を併用できるようにしていただきたい。	上芥田町	高齢化率53%	福祉部	「高齢者あったか推進のつどい」ですが、高齢者の方々の長寿を祝い、囲み、触れ合うことにより、世代を超えた地域住民相互のコミュニケーションを図っていただくことを目的としております。そのため子供から高齢者までが公民館に集まり、行事をされている自治会もありますので、あったか推進のつどいも世代間の交流の場としていただけたらと思います。
8	加西インター料金所北側の圃場開発	2年前、当該地はタカセ不動産が地権者にアンケートをとり、開発に着手されていますが、作業は停滞しています。そこで、加西市として、インター出入口周辺の開発の総合プランを立ち上げ、加西市の玄関として周辺の一体的な開発をお願いします。そこに、特産物販売所や観光案内所やイベント広場の設置をしてほしい。	中富町		建設部	ご要望のインターチェンジ出入口周辺における開発についてですが、現状では課題もございます。出入口近接部に多くの車両が出入りする施設を整備することは、交通安全上の観点から、警察や県道管理者である兵庫県の許可を得られない可能性が高いものと考えます。 また、車両が出入りにくい場所は商業施設にとって条件が悪く、現にコンビニエンスストア2店が短期間で閉店している事例もございます。 しかしながら、インターチェンジ周辺は、広域からのアクセス性という点で大きな可能性を秘めた区域であると市としても認識しております。つきましては民間企業が持つ創意工夫やノウハウを最大限に活用したいと考えております。 次に、人口が多い北条町以外における商業施設の誘致についてですが、市だけで行うには限界があることも事実です。地域住民の皆様が主体となり、まちづくり協議会を立ち上げ、誘致活動を一緒に行っていただくことで、地域の熱意が企業に伝わり、結果に繋がっていくと考えられますので、よろしくお願いします。
9	田畑の草刈り	田畑の草刈りを地権者に何回も依頼しているが、草刈りをしていただけない、草の背丈が2m近いため、通学路で危険である。 農業委員会にも巡回して、声掛けしてほしい旨を依頼した。	越水町		産業部	地権者への働きかけありがとうございます。所有権の問題がありますので難しい問題ですが、引き続き集落としての対応をお願いしたいと考えています。集落への支援策についても引き続き検討を進めていきます。
10	河川法面の改修について	①大雨や降雨が続くと、川の限界水位に達することが少なくない。また、川の高低差が大きく、急カーブもあり、水の流れが速いため、川の流れがブロックの壁を越え、法面の土砂部分を削ることがよくある。 ②面の土砂部分の削れが進むと、壁面の崩落や隣接民家や道路への流出による被害が起こる。水量が河川ブロックの壁の高さを超えないように、河川擁壁を高くして、法面の整地または、法面に沿ってコンクリートで土砂部分を保護するように覆ってほしい。	佐谷町 佐谷川流域		建設部	当該河川は高低差が大きいため流速が早く、また流域も大きいため多くの水が流れます。下流部において法面の流出等がありましたのでコンクリートで覆う工事を実施したところです。河川全域を改修するのは困難ですが、法面の流出や崩落がございましたら土木課までご一報願います。

11	埋設水道設備について	<p>①上芥田町635番地付近の下水道中継ポンプの動作音(救急車のサイレン的)が24時間続いているので近隣住民のストレスになっている。</p> <p>②同672番地付近の農道に埋設されている上下水道管やマンホール等で路面がガタガタである。</p>	上芥田町		環境部	<p>①経年劣化により、制御盤内の温度管理をするファンが故障し24時間作動中のため、一時的にファンを止め保守契約を結んでいる業者に部品交換の依頼をしています。</p> <p>②マンホール蓋周辺に段差ができ、歩行者や自転車がつまずいたり、転倒したりする危険性があるので、稲刈り後点修舗装を実施する予定です。</p>
12	猫の放し飼い	<p>家の庭先で糞尿や玄関先で死んでいるのが度々です。</p> <p>一人で20匹近くを放し飼いにしており、野良猫にも餌を与えている。注意すると可哀そうだからとの回答です。問題解決には至りません。三木の動物愛護センターにも相談しましたが、私たちでは何もできないの回答です。解決方法をお願いします</p>	別所町		環境部	<p>動物愛護センター(県所管)に現況を確認したところ、飼い主には何度も指導を行っており、飼い主も一部改善策を実施しているとのこと。ただ、県は飼い主に対して「飼い方指導」しか権限上できないことから、最終的には飼い主さんマナーによるところになります。市としても今後、愛護センターと連携し継続的に飼い主への指導を続けるよう努めます。</p>
13	防犯灯の設置 (磯部神社周辺)	<p>新しく、工業団地が開発されています。まだ、工業団地が完成していないため、防犯灯が設置できる関西電力の電柱が無い状態です。完成後には防犯灯は設置されますか。</p>	越水町		政策部	<p>工業団地完成後に関西電力の電柱が設置され、防犯灯の設置基準等を満たしていれば設置の対象となります。具体的な場所や状況について、防災課までお知らせください。</p>